



TCAA

2019.4.21(Sun) Symposium

受賞記念シンポジウム

Tokyo Contemporary Art Award 2019-2021

受賞者

風間サチコ

下道基行

新たな現代美術の賞

「Tokyo Contemporary Art Award 2019-2021」受賞者決定及び授賞式・シンポジウム開催のお知らせ

文化でつながる。未来とつながる。

TokyoTokyo
FESTIVAL

中堅アーティストを対象に、海外での展開も含め、更なる飛躍を促すことを目的に、東京都とトーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）が2018年度から実施している新たな現代美術の賞「Tokyo Contemporary Art Award (TCAA)」の第1回受賞者が決定しましたのでお知らせします。

また、授賞式及びシンポジウムについて以下のとおりご案内します。

■ 受賞者

風間サチコ、下道基行

■ 授賞式及び受賞記念シンポジウム

開催日：2019年4月21日（日）15:00-17:00（開場 14:30）※入場無料・要事前申込・先着順

[授賞式：15:00-15:30、受賞記念シンポジウム：15:40-17:00]

会場：東京都現代美術館 地下2階講堂（江東区三好4-1-1）

シンポジウムでは、「Tokyo Contemporary Art Award」記念すべき第1回の受賞者と選考委員が、本賞の概要や選考のポイント、今後の作品プランや活動の展望について語ります。

受賞者：風間サチコ

下道基行

選考委員：神谷幸江（ジャパン・ソサエティー、ニューヨーク ギャラリー・ディレクター）

住友文彦（アーツ前橋 館長／東京藝術大学大学院 准教授）

ドリュン・チョン（M+ 副館長／チーフ・キュレーター）

キャロル・インハ・ルー（北京インサイドアウト美術館 ディレクター）

近藤由紀（トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター）

モデレーター：塩見有子（特定非営利活動法人アーツイニシアティブトウキョウ ディレクター）

※日英同時通訳あり

※マリア・リンド氏は都合により登壇いたしません。※登壇者はやむを得ず変更される場合がございます。

< 申込方法 >

代表者氏名、電話番号、出席人数をご記載のうえ、件名を「TCAA 授賞式」として、メールにて4月11日（木）までにお申込みください。

申込先： tcaa_ceremony@tokyoartsandspace.jp

< お問い合わせ >

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）広報担当：市川、竹野

TEL：03-5245-1142 FAX：03-5245-1154 E-mail：press@tokyoartsandspace.jp

受賞者プロフィール

風間サチコ | KAZAMA Sachiko

1972年東京都生まれ。東京都在住。1996年武蔵野美術学園版画研究科修了。

「現在」起きている現象の根源を「過去」に探り、「未来」に垂れこむ暗雲を予兆させる黒い木版画を中心に制作。一つの画面に様々なモチーフが盛り込まれ構成された木版画は漫画風でナンセンス、黒一色のみの単色でありながら濃淡を駆使するなど多彩な表現を試み、彫刻刀によるシャープな描線によってきわどいテーマを巧みに表現する。

近年の主な展覧会に、「ディスリンピア 2680」（原爆の図丸木美術館、埼玉、2018）、「The Long Story」（クイーンズランド州立美術館、ブリスベン、オーストラリア、2018）、「ヨコハマトリエンナーレ 2017」（横浜美術館、神奈川、2017）、「光州ビエンナーレ 2016」（光州、韓国、2016）、「2015 Asian Art Biennial: Artist Making Movement:」（国立台湾美術館、台中、台湾、2015）など。受賞歴に、2016年「第8回創造する伝統賞」など。



1. 《ディスリンピック 2680》

木版画（和紙、油性インク）、2018

撮影：宮島 径

© KAZAMA Sachiko, Courtesy of MUJIN-TO Production

2. 《決闘！硫黄島（近代五種磨参上）》

木版画（パネル、和紙、油性インク）、2017

撮影：宮島 径

© KAZAMA Sachiko, Courtesy of MUJIN-TO Production

下道基行 | SHITAMICHI Motoyuki

1978年岡山県生まれ。愛知県在住。2001年武蔵野美術大学造形学部油絵科卒業。

日本各地に残る戦争遺構を調査撮影したシリーズ『戦争のかたち』（2001-2005）、自らの祖父の遺した絵画を追って旅したシリーズ『日曜画家』（2006-2010）や、日本の国境線の外側を旅し日本植民地時代の遺構の現状を調査するシリーズ『torii』（2006-2012）など。旅やフィールドワークをベースにした制作活動を続けている。

近年の主な展覧会に、「MOVING STONES」（KADIST、パリ、2018）、「Our Daily Our Border」（大館現代美術館、香港、2018）、「光州ビエンナーレ 2018」（光州、韓国、2018）、「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol. 07」（高松市美術館、香川、2018）、「MOT サテライト」（清澄白河周辺[東京都現代美術館主催]、2017）など。受賞歴に、2012年「光州ビエンナーレ 2012」NOON 芸術賞（新人賞）など。2019年「第58回ヴェネチア・ビエンナーレ」の日本館展示への参加が決定している。



3. 《漂泊之碑》 ガラス、ミクストメディア、2015-



4. 《津波石》ビデオ、2015-

■ 本賞の概要

Tokyo Contemporary Art Award (TCAA) は、2018年に東京都とトーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）によって創設された、海外での展開も含め、更なる飛躍とポテンシャルが期待できる国内の中堅アーティストを対象とした新たな現代美術の賞です。

アーティストのキャリアにとって最適な時期に最善の支援内容を提供する必要性を重視し、受賞者の選考は、選考委員によるアーティストのリサーチやスタジオ訪問により、彼／彼女らの思考や作品表現、キャリアステージへの理解を深めた上で行われます。

受賞者2名に対しては、海外での活動支援のほか、東京都現代美術館での展覧会および海外での具体的な発信を可能にするモノグラフ（日英）の作成など、3年間に渡る継続的な支援を行います。

【受賞者支援内容】

- 1) 賞金 300 万円
- 2) 海外での制作活動支援（旅費、滞在費、調査制作費等／上限あり）
- 3) 東京都現代美術館での成果・受賞展の開催
- 4) モノグラフの作成

【選考委員】

神谷幸江（ジャパン・ソサエティー、ニューヨーク ギャラリー・ディレクター）

住友文彦（アーツ前橋 館長／東京藝術大学大学院 准教授）

ドリユン・チョン（M+ 副館長／チーフ・キュレーター）

マリア・リンド（テNSTA・コンストハル ディレクター）

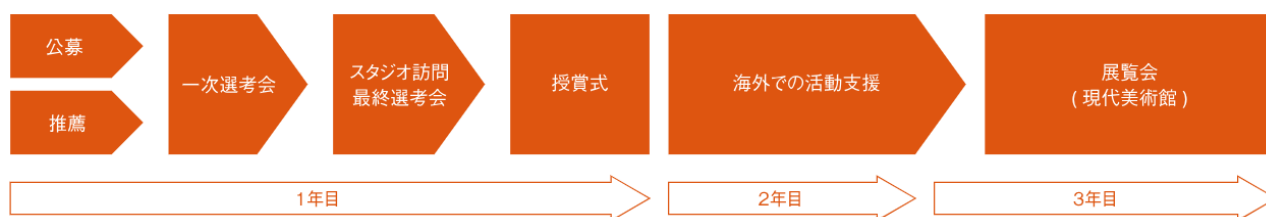
キャロル・インハ・ルー（北京インサイドアウト美術館 ディレクター）

近藤由紀（トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター）

【アーティストの選考方法】

2018年度は7月～8月に公募を行い、選考委員に公募者リストを送付し、公募者を含む候補アーティストの推薦を依頼、議論によりノミネートアーティストを決定しました。その後、各アーティストの事前調査、スタジオ訪問や面接など、直接対話による審査を経て、2名の受賞者を決定しました。

【スケジュール】



【ロゴマーク】

T C A A ·

Tokyo
Contemporary
Art Award
2019-2021

主 催：東京都、トーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）

ウェブサイト：<https://www.tokyocontemporaryartaward.jp/>

「Tokyo Contemporary Art Award 2019-2021」
受賞者決定及び授賞式・シンポジウム
広報用画像申込書

Fax 番号: **03-5245-1154**

Email: **press@tokyoartsandspace.jp**

トーキョーアーツアンドスペース広報担当宛

(ご希望の広報用画像番号にチェックを入れてください)

1 2 3 4 TCAA 2019-2021 ロゴマーク

掲載媒体名(特集・コーナー名)

種別 TV ラジオ 新聞 フリーペーパー ネット媒体 その他()

掲載/放送予定日 月 日 発売/放送(月号)

貴社名

ご担当者名

Tel

Fax

E-mail(画像はメールでお送りしますので必ずご記入ください)

画像到着希望日 月 日 時頃までに送付

※ご記入いただいた個人情報は、お問い合わせ及びご要望に対応させていただく目的のみ利用させていただきます。

※お急ぎの場合はメールもしくは、お電話でお問い合わせください。

【注意事項】

※画像データは申請時の目的以外での使用はできません。ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。また、申請時とは別の媒体での使用、再販等の場合は改めて申請してください。

※画像データは、メールにてお送りします。お手元に届くまで1~2日(土日祝休み)ほど頂戴いたしますのでご了承ください。

※作品画像は全図でご使用いただき、トリミング、文字載せはお控えください。必ず所定のキャプション等を併記してください。

※提供した画像データは、使用后速やかに破棄してください。画像が無断で第三者に利用されることのないよう、Web サイトへのご掲載は、画像にコピーガードや転載不可の明記をしてください。

※情報確認のため、事前に記事原稿をお送りください。

※取材の内容が収録された番組等はビデオ・DVD を一部、印刷物(掲載誌・雑誌)については現物を1部もしくはコピーの場合は3部ご送付ください。Web サイトの場合は、掲載時に URL をお知らせください。

<お問い合わせ> ※校正ゲラ及び掲載誌紙・DVD 等は下記宛にお送りください。

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース(公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館)

広報担当: 市川、竹野

TEL: 03-5245-1142 / FAX: 03-5245-1154 / E-mail: press@tokyoartsandspace.jp